

Press Release

2025年12月10日

報道関係者各位

ラインファーマ株式会社

ラインファーマ株式会社、「ノルディックファーマジャパン株式会社」へ社名変更のお知らせ ～グローバルブランドへの統一により、日本における事業基盤の強化と更なる飛躍を目指す～

ラインファーマ株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：マーク・ノグル、以下「ラインファーマ」）は、2026年1月1日付で、親会社であるノルディックファーマ（英語表記：Nordic Pharma、本社：オランダ・ホーフドルプ、CEO：シャーロット・フェルプス）とグローバルブランドの統一により、日本の社名を「ノルディックファーマジャパン株式会社（英語表記：Nordic Pharma Japan Ltd.）」に変更することをお知らせいたします。

■ 社名変更の背景と目的

ラインファーマはこれまで、日本国内において経口中絶薬「メフィーゴ®パック」の提供を通じて、世の中の予期せぬ妊娠に悩む女性へ新たな選択肢を提示し、SRHR（セクシュアル・リプロダクティブ・ヘルス／ライツ：性と生殖に関する健康と権利）の向上に貢献してまいりました。この度当社は、国際的に認知された親会社 Nordic Pharma の一員として、その強固な基盤と信頼性を共有し、「ノルディックファーマジャパン株式会社」として新たなスタートを切ります。これにより、患者さんと医療関係者の皆様に対し、より安心で持続的な医薬品の安定供給と、質の高い情報提供を続けていくことを目指します。

1. グローバルブランドとしての価値最大化

欧州を中心に世界的に認知されている「Nordic Pharma」のブランド名を日本市場でも冠することで、グローバル企業としての信頼性とプレゼンスを高めます。これにより、日本国内における事業拡大を加速させ、より強固な経営基盤を構築いたします。

2. グループシナジーの創出とポートフォリオの拡充

Nordic Pharma グループは、リウマチ科、ウイメンズヘルス、クリティカルケア、眼科などの領域において、独自の高品質な医薬品・医療機器を展開しています。ブランドの統一は、グループが保有する革新的な製品パイプラインの日本導入を促進し、日本の医療現場へ新たな選択肢を提供するという私たちのコミットメントの表れです。

3. ミッションの深化

「私たちは、特定のアンメットメディカルニーズに対するソリューションを提供し、患者ケアの向上に貢献することを目指します」という Nordic Pharma のグローバルビジョンのもと、アンメット・メディカル・ニーズ（未だ満たされていない医療ニーズ）に対し、より迅速かつ柔軟なソリューションを提供できる体制を目指します。

■ Nordic Pharma グローバル CEO シャーロット・フェルプスよりコメント

「日本は、Nordic Pharma のグローバル戦略において極めて重要な市場です。この度、日本のチームが正式に『Nordic Pharma』の名を冠して活動を開始することを大変嬉しく、また誇りに思います。私たちの社名変更は、単なるブランドの統一にとどまりません。それは、日本の患者様や医療従事者の皆様に対し、私たちの持つ革新的なソリューションをより深く、広く提供していくという『約束』です。欧州で培った専門性と、日本市場への深い理解を融合させることで、未だ十分に満たされていない医療ニーズに応えるための、実効性のあるソリューションを提供できると確信しています。

新生『ノルディックファーマジャパン株式会社』として、日本の皆様と共に歩んでいけることを心より楽しみにしています。」

■ 新商号の概要

新社名： ノルディックファーマジャパン株式会社 (Nordic Pharma Japan Ltd.)

変更日： 2026年1月1日

本社所在地： 東京都港区赤坂1-12-32 アーク森ビル12階

代表者： マーク・ノグル

事業内容： 医薬品の開発・製造・販売



※住所、電話番号、FAX番号等の変更はございません。

■ Nordic Pharma（グローバル本社）について

Nordic Pharma は、患者様の満たされていない医療ニーズに応えるため、革新的な医薬品および医療機器の開発・商業化に注力するグローバル製薬企業です。特にリウマチ科、ウィメンズヘルス、クリティカルケア、眼科などの専門領域において、世界中の患者様の生活の質の向上に貢献しています。

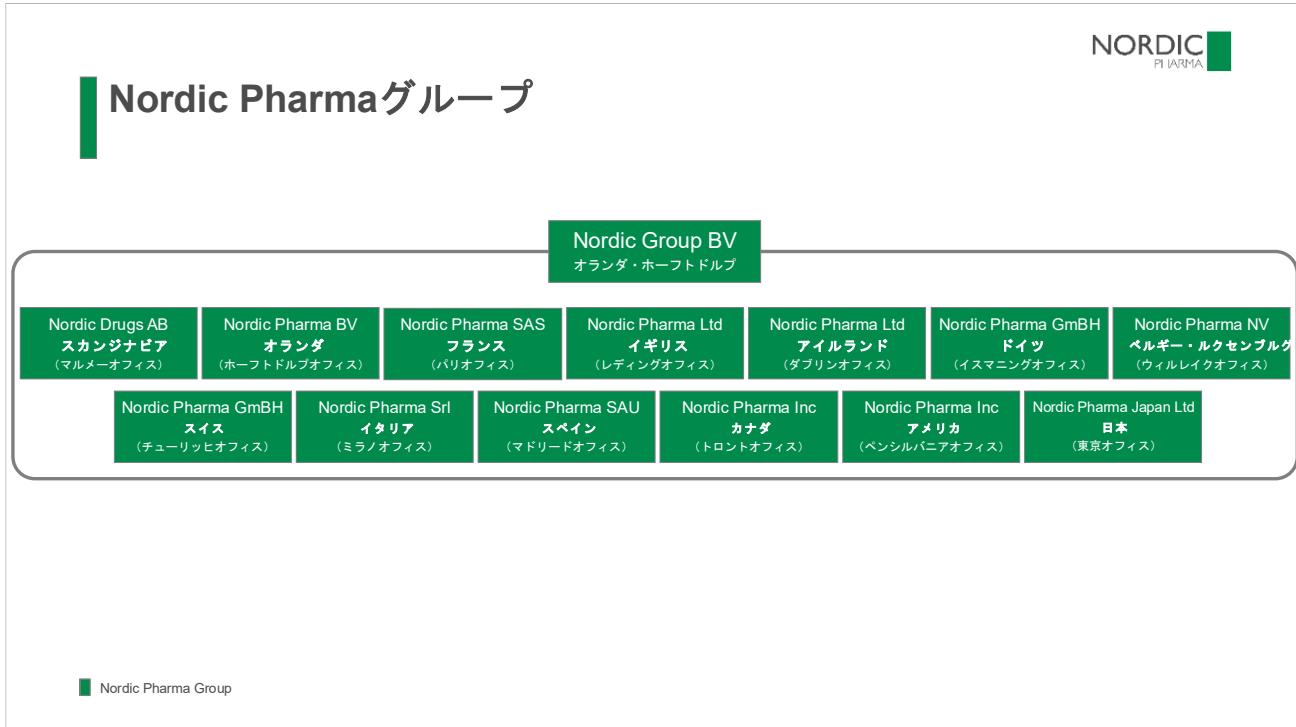
Webサイト：<https://www.nordicpharma.com>

【本件に関するお問い合わせ先】

ラインファーマ株式会社 PR 窓口（合同会社マッシュ）

担当：新野 Mobile：080-3012-7306 Email：niino@masc-mn.com

ノルディックファーマ、グローバル組織図



ノルディックファーマ、グループCEO シャーロット・フェルプス



ノルディックファーマグループはシャーロット・フェルプスを議長とする執行委員会で経営方針が決定しています。シャーロットは、製薬業界において35年以上の豊富な経験を有するリーダーです。以前は、Altacor、Parapharm、Transdermalを傘下に持つライフサイエンス企業Draupnir HoldingsのCEOを務め、同社のNordic Pharmaとの合併に伴い、現在は統合後のグローバル企業でCEOとして指揮を執っています。

キャリアのスタートはエンジニアリング分野でしたが、その後ブリストル・マイヤーズ スクイブにて製薬業界へ転身し、11年間にわたり営業・マーケティングなどの商業部門で多様な役職を歴任しました。1997年にはFerring UKに入社し、後にデンマークのFerring Globalへ移籍。グローバルマーケティング部門で管理職を務めました。

2002年にはNordic Pharmaにゼネラルマネージャーとして参画し、英国支社の設立と運営を主導。14年間にわたり同職を務めた後、製品開発および国際的なマーケティング・販売を担う新会社Draupnir Holdingsの設立に伴い、CEOに就任しました。在任中には数々の新製品を市場に投入し、Altacorの眼科事業を同社の中核事業へと成長させました。

Nordic Pharma グループの製品ラインナップ

Nordic Pharm が注力している主要な治療領域は以下の 4 つです。

1. リウマチ科 (Rheumatology)

関節リウマチなどの治療に用いられるメトトレキサート (Nordimex[®]などのプレフィルドシリンジ／オートインジェクター) のような基幹製品や、局所的なコルチコステロイド治療（例：ALTIM[®]）など、炎症性疾患と筋骨格系の適応に特化した製品群

2. ウィメンズヘルス (Women's Health)

婦人科 (Gynecology) や 生殖医療 (Sexual and Reproductive Health) を基盤とするポートフォリオの構築に注力しており、ホルモン補充療法や不妊治療、婦人科疾患など、女性特有の高度な医療ニーズに対応する専門性の高い製品群

3. クリティカルケア (Critical Care)

麻酔学 (Anaesthesia)、血液学 (Haematology)、腫瘍学 (Oncology) といった高度な専門分野を含む集合的な領域。病院や集中治療室 (ICU) の現場で用いられる専門製品や、治療選択肢が少ない疾患のためのオーファン製品（希少疾病用医薬品）群

4. 眼科 (Ophthalmology)

ドライアイ治療用の医療機器 LACRIFILL[®]（架橋ヒアルロン酸ゲル）や、白内障手術などで使用される Biolon[®]（眼科手術用粘弹性物質）などの製品群を通じて、ドライアイの管理と外科的手術という二つの主要なニーズに対応する製品群